

校長だより

「学びあい週間」(公開授業週間)を実施しました

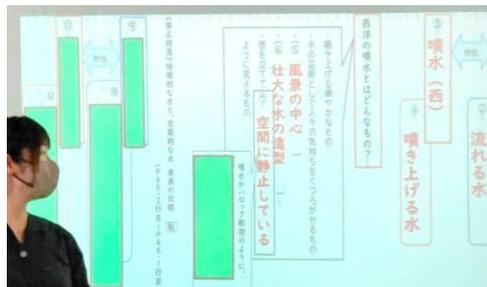
5月29日(月)～6月9日(金)、「学びあい週間」(公開授業週間)を実施しました。

「学びあい週間」は、教員が互いの授業を見せ合い、効果的な授業実践を教員間で共有する取組です。

今年度の「学びあい週間」では、「ICTの活用」、「協働的な学び」の2つのテーマを設定して授業プランを立てること、そして各教員が、見学して欲しい授業を事前にエントリーし、授業内容を紹介する略式指導案を作成、公表するといったことを試みました。

公開された授業の中では、クイズアプリ「Kahoot!」やデジタルホワイトボード「Jamboard」を活用し、楽しみながら英単語の学習をすすめる実践などを見ることができました。またペアワークやグループワークを活用し、生徒同士が学びあい、高めあおうとする実践を多く見ることができました。

一方で授業の開始時に黒板に「今日の予定」、「今日のめあて」を示すことによって、すべての生徒の授業への参加を促す実践など、学校全体で取り入れていきたい手法なども見ることができました。



短焦点プロジェクターを使って授業をすすめる教員の様子

教育実習期間が終了しました

5月29日(月)～6月9日(金)の2週間、教育実習を受けた実習生の実習の期間が終了しました。

今年度は、地歴科と外国語(中国語)の教員を目指す2人の実習生を受け入れました。

実習担当教員をはじめとする多くの教員のみなさんの支えにより、教育実習生が成長してくれたことを嬉しく思います。

実習を終え、ホッとしていた2人の実習生へのインタビューの内容を以下にまとめました。



授業をすすめる教育実習生の様子

| | 担当教科(科目) | 研究授業を振り返って | 実習を通して得たもの |
|-----|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| Mさん | 地歴科(歴史総合) | <ul style="list-style-type: none"> 授業をある程度スムーズにすすめることができた 板書の文字の大きさが揃うようになり、プロジェクターも効果的に使えるようになった。 | <ul style="list-style-type: none"> 授業準備の大変さと大切さがよくわかった。 当たり前と思っていたことの陰で支えてくれている方がいることに気づくことができた。 |
| Sさん | 外国語(中国語) | <ul style="list-style-type: none"> 生徒が中国語の正確な発音で名前を尋ね、答えることができるという目標を達成し、感動した。 生徒の活動の大切さ、時間管理の難しさを感じた。 | <ul style="list-style-type: none"> 生徒一人一人と丁寧に対応することの大切さを実感した。 社会人としてのルールや振る舞いの重要性に気づくことができた。 |

教職員対象のミニ研修を実施しました。

6月7日(水)、会議終了後の15分間を活用し、ミニ研修を実施しました。「授業で使えるアプリ紹介」というテーマで、F教諭が講師となり、リアルタイムでアンケートを集計できる「Mentimeter」の活用方法について学びました。このアプリを使えば、短時間で生徒の意見を集約・共有できることを実感しました。

これからもスキマ時間を活用し、教職員間で互いのスキルを高め合うミニ研修を行う予定です。